

事業報告書
(自 令和 5 年 1 月 1 日 至 令和 5 年 12 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人社団 オーロラ会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 兵庫県宝塚市伊子志 3 丁目 2 番 30 号
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 15 年 3 月 26 日

(4) 設立登記年月日 平成 15 年 4 月 11 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	森 剛士	
理 事	森 美奈	
理 事	森 聖士	
監 事	堺 哲也	

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	森クリニック	兵庫県宝塚市伊子志三丁目 2 番 30 号	一般病床 0 床 療養病床 0 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設			入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

会議名		議決又は同意事項
令和 5 年 2 月 20 日	定時社員総会	令和4年度第20期決算報告の件
令和 5 年 11 月 20 日	定時社員総会	令和5年度 補正予算の件

様式11-2

法人名 医療法人社団 オーロラ会
所在地 宝塚市伊子志三丁目2番30号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和5年12月31日現在)

1. 資 産 額	101,371 千円
2. 負 債 額	82,722 千円
3. 純 資 産 額	18,649 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	97,109
B 固 定 資 産	1,364
C 繰 延 資 産	0
C 資 産 合 計 (A + B + C)	98,473
D 負 債 合 計	81,973
E 純 資 産 (C - D)	16,500

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(□ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 オーロラ会
所在地 宝塚市伊子志三丁目2番30号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和5年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	97,109	I 流 動 負 債	1,973
II 固 定 資 産	1,364	II 固 定 負 債	80,000
1 有 形 固 定 資 産	1,271	負 債 合 計	81,973
2 無 形 固 定 資 産	51	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	42	科 目	金 額
III 繰 延 資 産	0	I 資 本 金	17,500
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	△ 1,000
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	16,500
資 産 合 計	98,473	負 債 ・ 純 資 産 合 計	98,473

法人名医療法人社団オーロラ会

※医療法人整理番号

所在地宝塚市伊子志3-2-30

損 益 計 算 書
(自 令和5年1月1日 至 令和5年12月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	3,015
2 事業費用	4,874
本来業務事業損失	△ 1,859
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	△ 1,859
II 事業外収益	390
III 事業外費用	469
経常損失	△ 1,938
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	△ 1,938
法人税等	211
当期純損失	△ 2,149

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 オーロラ会
理事長 森 剛士 様

私は、医療法人社団 オーロラ会の令和5年会計年度（令和5年1月1日から令和5年12月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 6年 3月 19日

医療法人社団 オーロラ会

監事 堺 哲 也